



●三方よし！近江日野田舎体験の受入が本格始動

三方よし！近江日野田舎体験推進協議会では、日野町にある豊かな自然や農林商工業、歴史や伝統文化などの地域資源を生かした「ほんもの体験」を通じた体験型観光による教育旅行の誘客を目指し、これまで旅行業者への営業活動、受入家庭の方へのインストラクター講習などを行ってきました。

平成21年度になり、新たな国の事業「子ども農山漁村交流プロジェクト」の受入地域の指定を受け、本格的な受入事業がスタートしました。

町を生きる 人が生きる

滋賀県初の取り組み

●子ども農山漁村交流プロジェクト

このプロジェクトは、総務省、文部科学省、農林水産省による、平成20年度から5年間の連携施策で、全国120万人の小学校5年生の児童を対象にした農山漁村の生活体験を推進しようとするものです。

子ども農山漁村交流プロジェクト



▲入村式にて 初めての対面です

●全国で90地区、滋賀県内では2地区が指定

受入モデル地域は、平成20年度から全国で500地区を目標に順次、指定され、8月現在で90地区が指定を受けています。平成21年度に滋賀県内では最初に日野町が、2番目に高島市が指定を受けました。

●初めての受入校が決定

協議会では、平成21年1月から大都市に向き本格的に旅行業者への営業活動を始めました。その結果、東大阪市立石切小学校167名の児童を7月22～24日、2泊3日の日程で受け入れることとなり、県下で初めての子ども農山漁村交流プロジェクト事業となりました。

46軒の受入家庭の皆さんには、救急法の研修などを受講していただき、万全な態勢で当日を迎える準備を進めて来ました。



▲入村式にて 温かい拍手で迎える受入家庭の皆さん

●ようこそ!! 石切小学校

7月22日午後4時、いよいよ「入村式」です。

初めて対面する受入家庭と子どもたち、心なしか緊張感があるように思われましたが、子どもたちは受入家庭の迎えの車に乗るなり、まるで故郷に帰って来たときのように気軽に会話がはまりました。

各受入家庭ではこの日を迎えるまで、事前に子どもたちの健康カードや、受入家庭への「楽しみにしています!!」とのお手紙を子どもたちから受け、「掃除が大変やわ」「何の食事を作ろうか」「どんな体験をしたらおうかな」など、さまざまな思いをめぐらせていただいています。



なすびの箱詰め体験

●子どもたちの反応に受入

家庭は…

石切小学校の大半の子どもたちはマンションやアパートで暮らす都会っ子。花火も自由に出来ない環境で育った子どもたちの反応は、想像以上に驚きと喜びの連続となつたようです。

46軒の各家庭では「屋敷畑の野菜の収穫」「田舎料理作り」「サワガニつかみ」「おはぎ作り」「里山散策」「竹細工」などさまざまな体験プログラムを実施され、「なすびにトゲがある!!」「星がキレイ!!」「しそジュースがおいしい!!」「蚊



屋敷畑の草むしりを体験

帳で寝るのは初めて!!」「取れたての野菜はおいしい!!」など、ありのままの日野町の生活が子どもたちには新鮮で、子どもたちの反応に受入家庭の皆さんも「改めて自分たちの住んでいる周りの自然の豊かさ、家族の絆、近所付き合いの大切さを感じた」との感想がありました。

今回の受入事業を行ったことで「子どもたちからも教えられることが多く、私たち受入家庭が成長することが出来ました」との声に、三方よし!近江日野田舎体験が目指す「人と人との交流による、互いの心の高まり」を実感するとともに、新たな地域活性の基盤づくりができました。

●涙・涙のお別れ式

「家から出るときは笑顔であいさつをしてたのに…」「この歳になつて泣くとは…」と受入家庭の皆さん。最後の別れ際に子どもたちから自然に溢れ出た大粒の涙に自らももらい泣きし、「次回もぜひ受けてみたいわ」との感想も聞かれました。



▲大交流会にて日野祭囃子の演奏体験



▲別れ際に感極まって泣きだした子どもたち

子どもたちはさまざまな体験と受入家庭との交流を通じて、人と人との関わりの大切さを学んだことでしょう。

あつという間の2日間が終わり、バスが見えなくなるまで見送る受入家庭の皆さんの顔には安堵感と達成感が漂っていました。

民泊受入家庭を募集!

当協議会での、積極的な営業活動の結果、次の日程にて教育旅行の受入が決定しています。

★平成22年5月25・26日(1泊2日) 神戸市の中学2年生 190名

★平成22年5月31日～6月2日(2泊3日) 神奈川県の中学3年生 180名

これらの学校を受け入れるには100軒程度の受入家庭が必要となります。農家、非農家は関係なく、日野町在住の方であればどなたでもご応募いただけます。

①住所②お名前③連絡先を電話、ファックス、メールにてご応募ください。

◆応募・問い合わせ先

三方よし!近江日野田舎体験推進協議会(事務局:商工観光課 商工観光担当)

☎⑤26562 有線⑤8965 FAX⑤2043 メール kankou@town.shiga-hino.lg.jp

